



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

**MANKIND IS ONE—
Build Bridges of Friend Ship
Throughout the World**

**人類はひとつ
世界中に友情の
橋をかけよう**

1982~'83 R.I 会長 向笠広次

寺田会長 クラブターゲット 大切にしよう 好い仲間と 愛するクラブ

第 218回 例会 57年 10月 28日 第 224号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
45名	35名	79.55%	100%

欠席者

合田、橋本、池田、石渡、伊藤（正）、松崎、高橋、竹之内、辻、（病欠承認者 1名）

<ビジター>

工藤正樹君（相模原南）、足立亀久夫君（座間）、白石順一郎君、蒲生秀雄君、齊藤 博君、大矢晴行君、藤本 孝君、石井義久君、北原敬二君、榎山芳久君、花岡 正君、野口栄三郎君、岩田 章君、江上尚志君、藪内宏雄君、上田 稔君、村田仁君、高橋久治君、開保津国彦君、森下 大君、高橋善蔵君、山形太郎君、山口隆光君、佐々木和夫君（大和）

<会長報告>

会長 寺田 伍六君

①次年度の当クラブ理事役員会の構成を決める時期が早くもやってきました。当クラブ内規で定めました通り、選考作業にかかりたいと思いますので、来る11月1日（月）夕刻、寺田土木会議室

本日のプログラム 11月 4日

卓話「ギリシャ神話と現代」 亀谷志郎君

次週予定 11月 11日

「ロータリー財団週間にちなんで」鈴木久次郎君

司会 副SAA

土屋翁三君

ソングリーダー

上田利久君「奉仕の理想」

に於て選考委員会を開催いたします。委員の方は出席をお願いします。

②加藤ガバナーより、地区大会出席の御礼状が届いていますので報告します。

③大和RC元会員の曾我（現在は鴨志田）さんより、水戸市への転居の書簡が届いていますので、回覧します。

④交通公社よりオンツウトロントの計画案内が届いていますので回覧します。

⑤大和市俳句協会長より書簡が届いていますので回覧します。

⑥蜂屋会員より鶴見RCのバナーが届いています。

⑦大和RC石井副会長が、2クラブ合同例会の件で案内にみえていますのでご紹介します。

大和RC石井副会長挨拶

12月4日の貴クラブと私どものクラブの2クラ

1. 真実かどうか

3. 好意と友情を深めるか

2. みんなに公平か

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926

例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より

会長：寺田 伍六

会長イレフト：長谷川 清一

副会長：猪熊 唯夫

幹事：郡 司

会報委員：伊藤(宣)・後藤・富沢

ブ合同例会のスケジュールがほぼ決定しました。本日事務局から御案内の書簡を発送しますが、ぜひ当日は御家族と御一緒に出席していただき、楽しくにぎやかに開催したいと思いますので、よろしくをお願いします。

〈幹事報告〉

幹事 郡司 守君

- ①先週の例会場変更 泊研修会への出席御協力ありがとうございました。
- ②山中会員の開店祝に出席の方は、例会後幹事のところまでお願いします。
- ③例会後、臨時の理事役員会を開催します。大高会員増強委員長、布施会員選考副委員長、山中職業分類副委員長もお願いします。
- ④電話連絡網の追加を回覧しますので、各人所持しているものに記入方をお願いします。

〈委員会報告〉

ロータリー財団委員会 委員長 鈴木久次郎君

来月はよいよロータリー財団週間ですが、会員の皆様には絶大な御協力をお願いします。

親睦活動委員会 委員長 山中 忠誠君

本日お祝いの方々を紹介します。

誕生日 菊地 康公君（10月25日）
結婚記念日 鈴木久次郎君（11月3日）
近藤富士男君（11月3日）
後藤 定毅君（11月3日）
入会記念日 二見 長幸君（10月30日）

一口メモ

酒にまつわる俗説のかずかず

酒ほど日常の生活に密着しているながら、またこれほど誤った認識が通用しているものは少ない。酒にまつわるいくつかの俗説を紹介します。まず、あなたは酒を選ぶのに、いわゆる通ぶった理屈で選んでいませんか？二級酒、合成酒を飲むと悪酔いをすると、昔から悪酔いの犯人とされており、まったく根拠はございません。又、悪酔いの張本人

として悪名高い成分にはメチルアルコールとフーゼリ油があります。メチルアルコールはエチルアルコールと同様に、中枢神経の麻痺作用を持つので、いわゆる酔いを発するが、これが体内で酸化される時に生じるホルムアルデヒドや義酸が毒作用を持ち、それで中毒すると失明し、極端の場合には死に至ります。

終戦直後の混乱時代には、いわゆる密造酒を飲んでメチル中毒にかけ、記録によりますと、昭和21年度中に約2500人が中毒患者になり、7割近くが死亡したと報告されています。しかしながら、現在市販されている酒類には、メチルアルコールが全く含まれていないか、含まれていてもごく微量に過ぎないから、中毒を心配する必要は全然ありません。

フーゼリ油について簡単に説明致します。フーゼリ油とは、アミルアルコールやプロピルアルコールなど、炭素数の多いアルコールの総称であり、蛙や猫などを使った実験で、その毒性が確かめられています。そしてこのような根拠から、フーゼリ油が昔から悪酔いの真犯人とみなされてきました。エール大学が発表したデータによると、悪酔しやすい酒の順序として、ブランデー、ウイスキー、ジン、ウォッカの順でありました。これは丁度フーゼリ油含量の順に一致するというのですが、この報告の詳しい実験方法については不明です。又、日本酒も実験時には使われておりません。しかし一方では、フーゼリ油が酒の風味を生ずるために必要であるとされており、純度の高いアルコール飲料を飲むのであれば、現在市販されている代表的な酒は、焼酎にかぎりません。安くて経済的であると共に、すこぶる健康的であります。但し、くれぐれも飲みすぎぬようにしていただきたいものだと思います。

〈卓話〉日欧の経済摩擦について

北砂 富三君

先日米国の特派員の方に聞いた話ですが、ゲリラが、日米仏の3人のビジネスマンを捕えたとしましようと、一種のジョークとして話してくれたのですが、処刑の前に何か言い残すことはないかと問われて、仏人はラ、マルセイエーズを歌った。日本人は日本経営が如何に優れているかを論じ、もしゲリラがこの手法を習得すれば勢力拡大まぢがいなしと援助を申し入れ、かつ助命を嘆願した。最後に米人は「あいつがもう一度日本経営の自慢話をするならば、その前に死んでしまいたい」と言った。このジョークが語るように、米国ではここ2、3年日本に対する不満が臨海点に達しているようです。米国で目立つ不況業種の代表格が、鉄鋼、自動車といった日本の対米進出著しいものであるだけに、10%近い失業率等の元は、日本であると一般に信じられやすい訳です。従ってハーバードやスタンフォードのような著名な大学の教授達が日本経営を賛美し、ジャパニアナンバーワンとかいって、米国式経営の欠陥を他人事のように非難するには相当の勇気が要ることになりました。じっと耐えてきた米国人の我慢も、ほぼ限界にきていたのである。このような時期におきた1箇の落石が、「IBM産業スパイ事件」であります。この落石は、米国のマスコミ、大衆、諸官庁を一気に目覚めさせ、対日批判の大雪崩を引き起こそうとしています。「日本企業は商売のためには盗みもするのか」「産業スパイは日本では日常茶飯事なのか」「そんなにしてまでも米国企業をおとし入れようとするのは政府の行政指導によるものなのか」等々、そして半導体、自動車、鋼材、木材と日本企業ねらい打ちの事件が続発しています。そしてIBM事件も、日本の対米進出を支えた日本の企業経営が高く評価されるたびに米国人の間に潜在的反日感情を蓄積していくという構図の中で起ったものであると思います。私達は

もっと早く日本経営はそうではないと否定しておくべきだったと思います。日本の産業界も、一次産業や化学繊維、紙パルプ等構造不況業種が、就業人口の大半を占め、また女性や中高年層の潜在失業者を米国式に計算すれば、日本の失業率は米国を上回っているといった実体を示しているのですから、日本もまた先進国特有の構造的問題を抱えているのだということを伝えることによって、どれだけ不要なねたみややかみを避られたことでありましょう。

国際貿易の停滞する中で、西ドイツとともに貿易収支の黒字を続ける日本としては、いろいろ努力しているが、欧米経済が疲労しているだけに、経済摩擦は依然として深刻な政治問題になりかねない要素をはらんでいます。最近の欧米諸国は日本全体の市場の閉鎖性として、企業系列、流通機構、商慣行を問題とし、あるいは日本の産業政策技術政策そのものについてさえ、取り上げられるようになってきました。米国の高金利が大きな原因とはいえ、今日のような円安が続き、国内の需要不足状態が持続されれば、経済摩擦問題はさらに危険な状態に陥りかねないので、経済政治を通じる多面的かつ総合的な対応が不可欠であると思います。また最近では世界貿易の頭打ちとともに、新しいタイプのバーター貿易の伸びが、ビジネスウイーク誌は世界貿易の25~30%にも達していると警鐘を鳴らしています。これはカウンター・パースエスともいわれるように、売り手に対して買い手側が自国の製品を引き取る義務を果そうというもので、新しい保護主義の形態としてこれを抑止する国際協力が必要な段階に至っています。

最後に先日小田原に行った折り、小さな店に掛かっていた短冊にこんな言葉があったことを皆様にお知らせしたいと思います。「花は声なくして花を咲かせ、良い商品と良いサービスは声なくして客を呼ぶ」ロータリー精神そのものだと感心した次第です。

ロータリー・インフォメーション ④

「決議第34号」

ロータリーに於いて「社会奉仕」に関する解説や討議が行われる時、必ずといってよい程でてくる話が『決議23-34号』です。

これは有名な決議であり、ロータリーの歴史に重大な関係を持つものである。

1923年の *St. Louis* 年次大会において決議23-34号として採択されたものであるが、その後1926年の *Denver* 大会の決議26-6号、1936年 *Atlantic City* 大会の決議36-15号及び近くは1951年の *Atlantic City* 大会の決議51-9号等で改訂されて今日に至っている。

その全文は手続要覧の社会奉仕の項に示してあるからご覧いただきたいが、これが提出された1923年頃にはロータリーの内部で社会奉仕の方針について、個人の奉仕か、クラブとしての奉仕か、理論派と実行派との間に激しい対立が生じ、ロータリー分裂の危機をさえ招くに至ったのであるが、この決議を採択したことによってその危険も全く解消して今日のロータリーを築くことに導いたのである。

この決議はその多くをテネシー州 *Nashville* ロータリークラブの努力によるもので、その功績は輝かしいものであると言わなければならない。(川崎RC 笹部 誠著「ロータリー-あれこれ」より)

スマイル

委員 大高 安男君

相模原南RC 工藤会員、座間RC 足立会員、大和RC 藪内会員、山口会員、蒲生会員、斉藤会員、栲山会員、野口会員、岩田会員、佐々木会員、高橋会員、山形会員、北原会員、森下会員、花岡会員、大矢会員、白石会員、石井会員、お世話になります。よろしく。

大和RC 江上会員 北砂会員の卓話をお聞き出

来て光栄です。

大和RC 上田会員、10月28日～11月8日大阪にて日本国際工作機械見本市に出品致しておりますので御案内申し上げます。

大和RC 開保津会員 メイキャップはともかく、本年度初めて御挨拶に上りました。年末合同例会も近づきましたのでよろしく。

寺田会長、郡司幹事 先週の箱根湯本ホテル奥湯本の例会場変更一泊研修、並びに第4回クラブ協議会、盛大裡に終了出来ました。皆様に感謝申し上げます。

福本君 かねて準備をすすめておりましたが、去る10月22日に町田小田急の9階スカイタウン食堂街に、鳥料理専門の店「鳥しょう」をオープン致しました。町田へおいでの節は是非お立寄り下さい。

山中君 近日中に和風スナックを開店する事になりました。以後よろしく。また、会長寺田土木様には舗装工事を大変安くして頂き、厚く御礼申し上げます。

亀谷君 先日のゴルフは参加せず、馬だけあてました。私はいつも馬の運が強いのです。ゴルフはだめです。橋本、猪熊さんに感謝して。

松本(三)君 先日のゴルフ大会、1泊研修会に欠席して申し分けありませんでした。おわびにスマイルさせてもらいます。

猪熊君 急用の為早速させていただきます。

菊地君 誕生日、有難うございます。これからも頑張ります。

鈴木君 結婚記念、有難うございます。25年の銀婚式を過ぎたらすっかり忘れていました。

近藤君 結婚記念日のお祝い有難うございます。

後藤君 11回目の結婚記念日です。お祝いを有うございます。

二見君 入会記念品有難うございます。2回目です。